

# 本日のワークショップ

令和4年度第2回 さいたま市市民活動推進委員会

## 1. ワークショップのねらい

本市の市民活動と協働の  
課題を解決する「対応策」を  
再度検討し、絞り込みます

## 2. ワークショップの形式

### KJ法を活用した対話

- \* 付箋で意見を模造紙に貼ります。
- \* 似た意見をまとめ、投票します。
- \* 対話で意見を取りまとめます。

## 3. 本日の流れ

全体の進行は事務局が行います。

手 順	時 間
1 付箋書き出し	6分
2 意見共有	8分
3 グルーピング	7分
4 休憩	5分

手 順	時 間
5 グループ内投票	3分
6 対話	20分
7 対応策の選出	15分
8 発表、質疑	15分

合計 79分

## 4. 対話のテーマ（問い）

課題：市民活動団体の相談の窓口となる機関がない。

（行政が、市民活動の相談支援する機関となっていない）



課題を解決するために行政が行う  
具体的な対応策は何？

## 5. 対話の手順

(1)課題に対する具体的な

対応策を付箋に書きます

## 5. 対話の手順

### 【手順】付箋の書き出し

- \* 付箋にキーワードを書き出します（6分間）。
- \* 付箋には、これまで検討してきた対応策を参考に、
  - ①大切だと考えた対応策（前回同様でも可）
  - ②考えを深めた対応策などを記載してください。



## 5. 対話の手順

### 【ルール】

- \* 対応策を黄色の付箋に書き出してください
- \* 書き出す内容が長い文章にならないように注意します
- \* 誰が見ても内容が分かるような書き方をします（キーワード≠単語）
- \* 集中してキーワードを書けるよう、無言で書いてください

例 「市民活動団体の相談の窓口となる機関がない  
（行政が、市民活動の相談支援する機関となっていない）。  
を解決する対応策とは？」



セミナー

→セミナーをどうするか分からない  
どのようなセミナーか分からない



行政が  
資金調達の  
セミナーを  
開催する

→“誰”が“何”をすべきか  
明示する

## 5. 対話の手順

(2)意見を対話で共有し、  
グループでまとめます

## 5. 対話の手順

### 【手順】意見共有

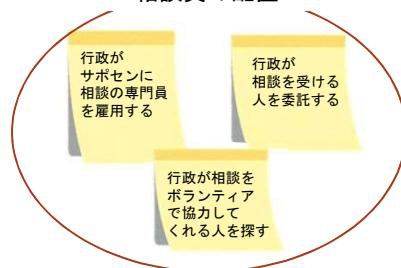
- \* 委員は付箋を説明しながら、模造紙に貼ります。
- \* 互いに質問を繰り返し、意図を深掘りします。
- \* 対話しながら、模造紙に貼られた付箋をグループに分け、タイトルを付けます。

## 5. 対話の手順

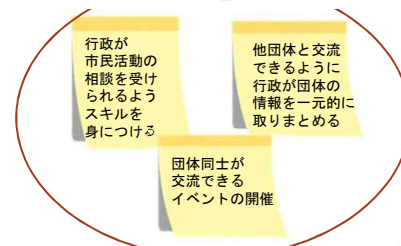
### 【ルール】

- \* 新しい発想があれば、青色の付箋に記入します。
- \* 似た付箋をまとめたら、タイトルを模造紙に記入します。

#### 相談員の配置



#### 行政がコーディネート の仕組みをつくる



## 5. 対話の手順

(3)市が取り組むべきと考える  
対応策に投票します

## 5. 対話の手順

### 【手順】グループ内投票

- \* 委員は、市が取り組むべきと考える対応策が書いてある付箋にシールを貼ります。

### 【ルール】

- \* 1人、3つのシールを貼ってください。
- \* 1つの付箋に1つのシールを貼ってください。

## 5. 対話の手順

### 【手順】対話、対応策の選出

- \* 委員から説明された対応策について、対話を通じて意見を深めます。
- \* 市が取り組むべきと考える対応策は、対話により **1つ**（最大2つ）選びます。

### 【ルール】

- \* シールの数に拘らず、決定する対応策は、対話で決めたものとしてください。 ※シール貼付は対話のきっかけです。

## 5. 対話の手順

(4)選出した対応策を発表します

## 5. 対話の手順

【作業】発表、質疑

\* グループで選んだ対応策を発表します  
(3分間)。

\* 発表後、質疑の時間を設けます(1分間)。



## 5. 対話の手順

\* 発表は、

- ・ 選んだ対応策
- ・ どんな対話があったか
- ・ 選んだ理由

を発表してください。

## 6. 対話の心得

- \* 人の話に耳を傾けることが大切です。
- \* 自分ばかり話しません。
- \* 頭から否定しません。
- \* 楽しい雰囲気大切にします。



## 7. その他

- \* 席次表で無作為にグループ分けしています。
- \* 委員長は、各グループの進行役を指名します。  
進行役は発言しやすい場づくりをお願いします。
- \* 各グループで時間管理もしてください。
- \* 全体の進行は事務局が務めます。